

- 問1 アジア州の各地域に属する国々の組み合わせのうち、そのすべてが「東南アジア」に分類されるものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 中国・韓国 2. タイ・インドネシア 3. サウジアラビア・トルコ 4. インド・パキスタン
- 問2 国際連合の総会において、加盟国が経済力や人口の規模にかかわらず、それぞれ1つの等しい投票権を持つ「一国一票制」が採用されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
1. 安全保障理事会の常任理事国が持つ拒否権とのバランスをとり、大国の影響力を排除することを目的としているため
2. すべての国家は独立した主権を持っており、国際法上は対等であるという「主権平等」の原則に基づいているため
3. 国際連盟時代に採用されていた、全会一致による意思決定の停滞を解消し、迅速な解決を目指すため
4. 1992年の地球サミットや2015年のパリ協定などの環境問題において、途上国の意見を優先的に反映させるため
- 問3 日本における、国の行政の長である内閣総理大臣と、地方公共団体の行政の長である首長（知事・市町村長）の選出方法の違いについて述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 内閣総理大臣と地方公共団体の首長は、どちらも主権者である国民や住民による直接選挙によって選ばれる。
2. 内閣総理大臣は国会が国会議員の中から指名して選ばれるが、地方公共団体の首長は住民の直接選挙によって選ばれる。
3. 内閣総理大臣は国民の直接選挙によって選ばれるが、地方公共団体の首長は地方議会が議員の中から指名して選ばれる。
4. 内閣総理大臣と地方公共団体の首長は、どちらも議会において、それぞれの議員の中から指名されることで選ばれる。
- 問4 2010年の日本の人口動態を1970年と比較すると、0歳から14歳の人口が明らかに縮小しており、2025年には経済活動の主役となる年齢層も2010年より減少すると予測されています。この動態に関する記述として正しい組み合わせを選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. この現象は過疎化と呼ばれ、2025年に減少が予測されている15歳以上65歳未満の層は年少人口と呼ばれる。
2. この現象は少子高齢化と呼ばれ、2025年に減少が予測されている15歳以上65歳未満の層は生産年齢人口と呼ばれる。
3. この現象はドーナツ化現象と呼ばれ、2025年に減少が予測されている15歳以上65歳未満の層は非労働力人口と呼ばれる。
4. この現象は食糧危機と呼ばれ、2025年に減少が予測されている15歳以上65歳未満の層は老年人口と呼ばれる。
- 問5 日本の市場におけるある農産物の流通量を示した統計において、国内産の流通が少なくなる6月から10月ごろにかけて、南緯30度付近に位置するチリからの輸入量が増加する傾向が見られます。このようにチリから農産物を輸入する理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. チリは北半球のアメリカと同じ気候帯に属しているため、アメリカ産の収穫時期と合わせて大量に輸入を行うため
2. チリは赤道直下の熱帯に位置しているため、一年を通じて日本の気候に左右されず同じ品質の農産物を供給できるため
3. チリは南半球に位置しており日本と季節が逆になるため、国内産が不足する時期に補完して安定供給を行うため
4. チリは日本と経度がほぼ同じであり、輸送にかかる時間が極めて短いため、鮮度を保ったまま輸入できるため
- 問6 EU（ヨーロッパ連合）には2004年以降、旧共産圏の東ヨーロッパ諸国が相次いで加盟しました。これらの国々と、ルクセンブルクやオランダなどの先行加盟国を比較した際、統計上の「国民一人あたりのGDP」に大きな開きがあることから生じているEUの深刻な課題は何ですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 西ヨーロッパ諸国の深刻な経済不況による域内貿易の停滞
2. 北ヨーロッパの工業国と南ヨーロッパの農業国の間にある南北格差
3. 東ヨーロッパ諸国における急激な人口減少と労働力不足
4. 東ヨーロッパと西・北ヨーロッパの諸国間に存在する経済格差
- 問7 赤道付近の地域において、年間を通じて平均気温が25度を上回り、毎月多くの雨が降るという気候条件は、人々の生活や自然環境にどのような影響を与えますか。その説明として適切なものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 雨が多いため常に湿潤な環境となり、永久凍土が溶け出すことによる建物の倒壊を防ぐための高床式住居が普及する。
2. 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。
3. 年間の気温変化が小さいため、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われるようになる。
4. 一年中気温が高いため、水分を保持しやすい黒土（チェルノーゼム）が広がり、世界的な小麦の栽培地帯となる。
- 問8 大宝律令などの制定によって整備された律令国家の行政組織において、太政官と八省が果たした役割の背景として、最も適切な記述はどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 国民が選挙によって八省の長官を選出する民主的な仕組みを導入することで、太政官による独裁を防ぐ目的があった。
2. 武士の台頭に対抗するため、太政官の下に置かれた八省が独自の軍事権を持ち、各国の守護を指揮する体制を整えた。
3. 地方の有力豪族が世襲で太政官の役職を独占することで、中央政府が地方自治に干渉できないようにする仕組みとした。
4. 天皇を中心とした中央集権的な統治を実現するため、太政官が協議によって政策を決定し、八省が専門的な実務を遂行する仕組みとした。
- 問9 コンビニエンスストアなどで商品を購入する際、法的な「契約」が成立するタイミングと、成立によって生じる義務の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)
1. 契約書の作成と署名が完了した時に成立し、買う側には代金を準備する義務、売る側には商品の品質を保証する義務が生じる。
2. 買う側の「購入したい」という意思と売る側の「販売したい」という意思が合致した時に成立し、買う側には代金を支払う義務、売る側には商品を渡す義務が生じる。
3. 店側が店頭で商品を並べて販売を一方的に通告した時に成立し、買う側には返品しない義務、売る側には商品を補充する義務が生じる。
4. 商品の代金をレジで支払い終えた瞬間に成立し、買う側にはレシートを受け取る義務、売る側には商品を袋に入れる義務が生じる。
- 問10 江戸幕府が、スペインやポルトガルなどの国々の来航を禁止する一方で、オランダに対しては長崎の出島での貿易を継続させた理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. オランダが幕府に対して、鎖国体制を維持するための軍艦を無償で提供したから。
2. オランダはキリスト教の布教を目的とせず、貿易の利益を優先したから。
3. オランダが当時、世界最大の茶の生産国であり、日本が輸入を必要としたから。
4. オランダが唯一、日本国内でのキリスト教の布教を認める条約を結んだから。
- 問11 徳川吉宗が行った享保の改革では、幕府の深刻な財政難を解消するため、大名に対して領地1万石につき100石の米を幕府に納めさせる制度が導入されました。この制度の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 長野県公立入試 類似)
1. 粟捐令 2. 株仲間の結成 3. 人返し令 4. 上米の制

答え合わせ・解説

問1	答え 2 タイ・インドネシア	タイはユーラシア大陸から突き出したインドシナ半島に位置し、インドネシアは赤道付近の多くの島々から構成されていますが、どちらもアジア州の南東部に位置する東南アジアの国です。他の選択肢については、中国や韓国は東アジア、インドやパキスタンは南アジア、サウジアラビアやトルコは西アジアに分類されます。
問2	答え 2 すべての国家は独立した主権を持っており、国際法上は対等であるという「主権平等」の原則に基づいているため	国際連合の主要機関である総会は、全加盟国で構成され、一国一票の投票権が与えられています。これは、国家はその規模や実力に関係なく、主権を持つ主体として平等に扱われるべきであるという「主権平等」の原則を具体化したものです。これに対し、世界の平和と安全に直接の責任を持つ安全保障理事会では、主要な5カ国（常任理事国）に拒否権を認めるなど、実力に基づいた不平等な仕組みが一部取り入れられています。
問3	答え 2 内閣総理大臣は国会が国会議員の中から指名して選ばれるが、地方公共団体の首長は住民の直接選挙によって選ばれる。	日本の国政では、議院内閣制に基づき、国会が国会議員の中から内閣総理大臣を指名します。これに対し、地方自治においては首長公選制が採用されており、都道府県知事や市町村長は、その地域の住民が直接選挙で選びます。国と地方では、行政のトップを選ぶプロセスにおいて、議会が選ぶのか住民が直接選ぶのかという大きな違いがあります。
問4	答え 2 この現象は少子高齢化と呼ばれ、2025年に減少が予測されている15歳以上65歳未満の層は生産年齢人口と呼ばれる。	日本の人口構造は、子供の数が減り高齢層が厚くなる「少子高齢化」が特徴です。1970年には子供の割合が一定数いる「つりがね型」でしたが、2010年には若年層が細い「つぼ型」になっています。この影響で、実際に仕事に従事して経済を支える中心的な年齢区分（15歳以上65歳未満）である「生産年齢人口」が、将来的に大幅に減少していくことが確実視されています。
問5	答え 3 チリは南半球に位置しており日本と季節が逆になるため、国内産が不足する時期に補完して安定供給を行うため	日本とチリは赤道をはさんで北半球と南半球にそれぞれ位置しているため、季節が逆転します。この地理的条件を利用し、日本国内での収穫が少ない時期（端境期）に、収穫期を迎えているチリから農産物を輸入することで、年間を通じて市場への安定した供給を維持する仕組みがとられています。
問6	答え 4 東ヨーロッパと西・北ヨーロッパの諸国間に存在する経済格差	2004年以降のEU拡大により、旧共産圏であった東ヨーロッパ諸国が加わりました。これらの国々は、フランスやオランダといった西ヨーロッパや北ヨーロッパの先行加盟国と比較して経済発展が遅れており、国民一人あたりのGDPも低い水準にあります。このように、同じEU域内でありながら国によって経済水準に大きな開きがある「経済格差（経済的格差）」の是正は、EU全体の共通課題となっています。
問7	答え 2 高温多湿な環境によって植物が一年中成長し続けるため、常緑広葉樹が密に茂るジャングルなどが形成される。	熱帯の中でも特に降水量が年間を通じて多い地域（熱帯雨林気候）では、植物にとって理想的な高温多湿の条件が続くため、多様な樹木が密集して育ちます。これを東南アジアやアフリカではジャングル、南米のアマゾン川流域ではセルバと呼びます。選択肢にある「高床式住居」は熱帯でも見られますが、その理由は「永久凍土」ではなく、通気性の確保や浸水被害の防止、害虫対策などが主目的です。
問8	答え 4 天皇を中心とした中央集権的な統治を実現するため、太政官が合議によって政策を決定し、八省が専門的な実務を遂行する仕組みとした。	律令国家の目的は、中国（唐）の制度を参考に、天皇に権限を集中させた中央集権体制を築くことにありました。太政官は大臣や大納言といった高官の合議によって国政の重要事項を審議・決定し、その決定に基づいて八省が戸籍の作成（民部省）や役人の養成（式部省）などの実務を担いました。これにより、全国を体系的に支配する組織構造が作られました。
問9	答え 2 買う側の「購入したい」という意思と売側の「販売したい」という意思が合致した時に成立し、買う側には代金を支払う義務、売側には商品を渡す義務が生じる。	売買契約は、当事者双方の意思が一致（合意）することによって成立します。契約が成立すると、法的な権利と義務が発生します。買い手は「商品を受け取る権利」を得ると同時に「代金を支払う義務」を負い、売り手は「代金を受け取る権利」を得ると同時に「商品を渡す義務」を負うことになります。この関係は、私たちの日常生活におけるあらゆる経済活動の基礎となっています。
問10	答え 2 オランダはキリスト教の布教を目的とせず、貿易の利益を優先したから。	幕府にとって最大の懸念は、キリスト教の布教が封建的な支配体制を揺るがすことでした。スペインやポルトガルが布教と貿易を一体化させていたのに対し、プロテスタント諸国であったオランダは布教を強行せず、商業活動に専念する姿勢を示したため、信頼を得て貿易が許可されました。
問11	答え 4 上米の制	幕府の財政を立て直すため、年貢収入を増やす目的で実施されました。大名に米を納めさせる（献米）代わりに、参勤交代の負担を軽減するという期間限定の措置として始まりましたが、これにより幕府の米の備蓄と財政は一時的に改善しました。選択肢にある株仲間の結成は後の田沼意次の政策、人返し令は松平定信の政策に関連するものです。